

近畿地方整備局 紀伊山地砂防事務所
資料配布

配布日時	平成24年6月22日 19時30分
------	----------------------

件名	平成24年6月21日～22日の降雨による河道閉塞箇所等の状況について
----	------------------------------------

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成24年6月21日～22日の降雨において、河道閉塞箇所等の一部で侵食が進行するなどの変状を確認していますが、すぐに人的被害が発生するなど下流へ大きな被害を与えるような状況ではないと考えております。 ○ これまでの緊急工事の実施により、現在のところ、今回の豪雨による下流での被害は確認されていません。今後も引き続き河道閉塞箇所等について重点的な監視及び砂防設備の整備を実施していきます。
----	--

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 和歌山県政記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 奈良県政・経済記者クラブ
------	---

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山地砂防事務所 副所長 大下 正和 工務課長 大山 誠 TEL 0747-25-3111 FAX 0747-25-3276
------	--

6月21日～22日の降雨（台風5号からの低気圧と前線）による
河道閉塞箇所等の状況について

今回の降雨で、一部で侵食が進行するなどの変状を確認していますが、すぐに人的被害が発生するなど下流へ大きな被害を与えるような状況ではないと考えております。

- 6月21日からの豪雨によって、奈良県赤谷地区で約90mm、長殿地区で約130mm、栗平地区で約80mm、北股地区で約140mm、和歌山県熊野地区で約100mmの累積雨量を記録しました。
- 紀伊山地砂防事務所では、昨夜から水位計やCCTVカメラによる遠隔監視を行うとともに、今朝から事務所職員・施工業者等により現地調査を行いました。
- 赤谷については、仮排水路に依然土砂が流入し、一部が損傷した状態ですが、仮排水路工に堆積した土砂の上を水は正常に流下しています。現場の安全を確認しつつ、復旧や本格的な対策を行います。
- 栗平については、6月20日より仮排水路に流入が始まり、閉塞部の土砂を侵食することなく流下しています。
- 北股については、台風4号以降、一部で侵食が進行するなどの変状、仮排水路の破損、及び水路への土砂の堆積を確認しました。仮排水路呑口部に堆積した土砂除去、下流部開水路の堆積土砂の撤去等を行いました。なお、仮排水路は一部破損しましたが、水は正常に流下しています。
- 熊野については、台風4号以降、仮排水路の破損の拡大等はありませんでしたが、仮排水路への土砂の堆積を確認しました。仮排水路に堆積した土砂除去を行いました。なお、仮排水路破損部についても、水は正常に流下しています。
- 坪内については、台風4号の豪雨により損傷した応急護岸について、復旧を行いました。
- これまでの緊急工事の実施により、現在のところ、今回の豪雨による下流での被害は確認されていません。今後も引き続き河道閉塞箇所等について重点的な監視及び砂防設備の整備を実施していきます。

6月21日～22日の降雨による河道閉塞箇所等の状況について(赤谷)



国土交通省近畿地方整備局
紀伊山地砂防事務所

[現地状況]

- ・6月19日18時30分頃、右岸斜面から土石流が流入し、仮排水路工へ堆積。
- ・台風4号通過直後に仮排水路内の堆積土砂を除去。その結果、現在は安全に流下している状況。



1号床固工(6月17日)



1号床固工(6月20日)

仮排水路上部 出水前後の比較



仮排水路内堆積土砂撤去状況 (6月21日9時)



仮排水路流下状況 (6月22日9時)



仮排水路の一部損傷 (6月22日9時)

6月21日～22日の降雨による河道閉塞箇所等の状況について(長殿)



国土交通省近畿地方整備局
紀伊山地砂防事務所

- ・長殿地区では今回の降雨による仮排水路への流下はありませんでした。
- ・一方、仮排水路末端の排水管より湛水池からの伏流水を排水している状況が確認されました。



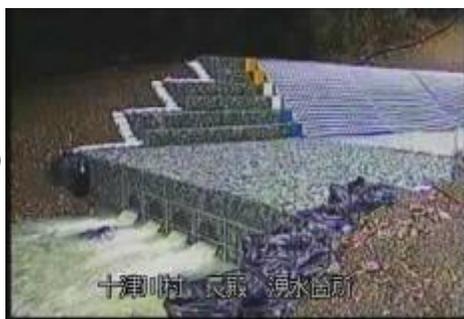
被災前 (6月19日12時頃)



被災後 (6月21日18時頃)



伏流水排水状況 (6月19日12時頃)



伏流水排水状況 (6月21日18時頃)



6月21日～22日の降雨による河道閉塞箇所等の状況について(栗平)



- ・6月20日の午前1時30頃越流を開始し、仮排水路内に6月20日より水が流入し始めた。
- ・仮排水路が効果を発揮し、流入した水は閉塞部の土砂を浸食することなく、安全に流下した。

① 6月20日 午前9時



仮排水路呑口部の状況

② 6月20日 午前9時



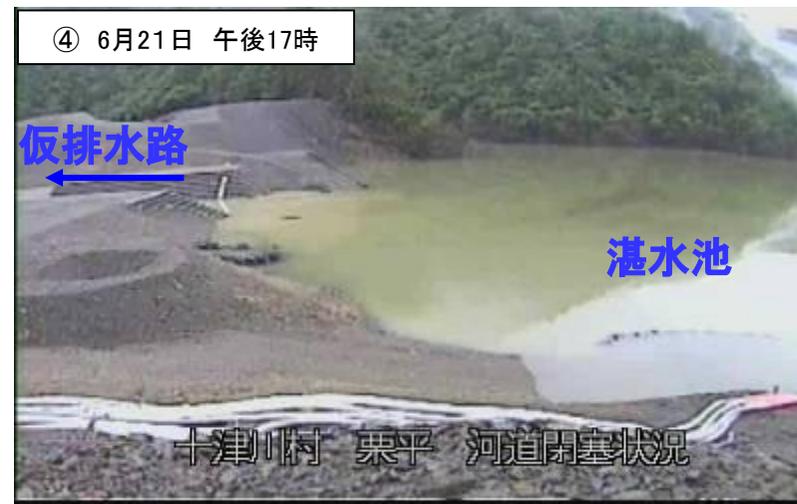
仮排水路の流下状況
(最大時の水深は約70cm)

③ 6月20日 午後15時



仮排水路斜面部の状況

④ 6月21日 午後17時



仮排水路の呑口部(6月21日17時頃に最高水位)

6月21日～22日の降雨による河道閉塞箇所等の状況について(北股)



国土交通省近畿地方整備局
紀伊山地砂防事務所

- ・北股地区では6月19日18時頃、河道閉塞土砂の斜面が侵食し、排水パイプの一部が損傷。
- ・直後に排水パイプ呑口部堆積土撤去、泥流を安全に流下させるための掘削、土のう設置等を実施。
- ・その結果、雨水は仮排水路管上の開水路と素掘り水路を通り北股川まで安全に流下している状況。



被災前 (6月19日6時頃)



被災後 (6月19日18時30分頃)



被災状況 (6月22日7時頃)



堆積土砂撤去状況 (6月20日)



土のう設置状況 (6月20日)



6月21日～22日の降雨による河道閉塞箇所等の状況について(熊野)



国土交通省近畿地方整備局
紀伊山地砂防事務所

- ・仮排水路により流水を排水することで、河道閉塞部の浸食を軽減。
- ・6月20日に仮排水路の一部に浸食や崩落を確認したが、21日に仮排水路の一部復旧を完了。



6月21日～22日の降雨による河道閉塞箇所等の状況について(坪内)



国土交通省近畿地方整備局
紀伊山地砂防事務所

台風4号により6月19日18時半頃に被災した護岸の応急復旧について、
20日12時より開始し、21日24時に完了

①被災前の状況(6月19日 16時30分)



②被災箇所の復旧作業(6月21日 9時)



③被災箇所の復旧作業(6月21日 21時)



④応急復旧完了の状況(6月22日 7時)

